

令和4年度 浸水センサ実証実験

参加企業公募

実施要領

令和4年3月
国土交通省
水管理・国土保全局

ワンコイン浸水センサ実証実験参加企業公募実施要領

1.ワンコイン浸水センサ実証実験の目的

近年、大雨による浸水被害や河川の氾濫が頻発しており、面的に浸水の状況をいち早く把握し、迅速な災害対応を行うことが重要となっています。そのため、センサを用いてリアルタイムに浸水状況を把握する仕組みの構築に向けて、民間企業と国や自治体等の様々な関係者がセンサを実際に設置し、センサの特性や情報共有の有効性等を検証するものです。

2.公募の内容

2.1 募集対象

浸水センサを自ら設置し、管理することが可能な企業や、一般社団法人等の団体。なお、共同体での参加も可能です。

2.2 応募資格

- ・国土交通省が用意する浸水センサをモデル地区にある自らの施設等設置、管理することが可能な者。
- ・自ら用意する浸水センサをモデル地区にある施設等に設置、管理し、国土交通省や他の実証参加者に浸水データを共有する者。

2.3 利用センサ

本実証実験で使用する浸水センサは、国土交通省が用意するセンサを基本とします。ただし、データ共有を前提として、参加者自らが用意する独自の浸水センサも可能とします。※国土交通省が用意する浸水センサの特徴は、参考資料1を参照してください。

2.4 モデル地区

愛知県岡崎市、兵庫県加古川市、兵庫県南あわじ市、徳島県美波町、佐賀県神崎市
※設置エリアは、参考資料2を参照してください。

2.4 スケジュール

令和4年3月18日	公募開始
3月25日	説明会
3月31日	公募締切
4月上旬頃	実証実験参加者の決定
令和4年出水期～（予定）	実証実験

2.5 費用の負担

令和4年度の実証実験にかかる参加者と国土交通省の費用の負担については、下記、表1を想定しています。

表 1 費用負担

国土交通省	参加企業
①浸水センサ ②中継装置 ③通信装置 ④通信費用（①,③に必要な LTE,Sigfox 及び通信クラウド等） ⑤データ共有サーバ運営費	⑥浸水センサ、中継装置などを現地へ据え付ける費用（取付具などを含） ⑦電気代などの管理に係る費用 ⑧参加企業等の Wi-fi 設備を利用する浸水センサの場合は、インターネット通信費用

※ただし、国土交通省が用意する浸水センサや中継装置等を用いず、独自の浸水センサで参加する場合は、⑤データ共有サーバ運営費以外の全てについて、参加者で負担をお願いします。

※予算の制約上、設置を計画いただいた数の一部のみの用意となる場合があります。

3.応募手続き

3.1 応募書類等

応募書類は、指定した様式を用い、日本語で作成し提出して下さい。また、文字の大きさについては12ptを基本として読みやすい文字の大きさとして下さい。応募書類は表2のとおりです。

表 2 応募書類

様式	応募様式名称
様式 1	参加企業情報
様式 2 (参考資料 ^{※2})	センサ設置計画 浸水センサの概要がわかるパンフレット等)

※参考資料は、国土交通省が用意する浸水センサ以外のセンサを利用する場合に提出してください。

3.2 応募書類の提出

3.2.1 応募書類等の提出期限

令和4年3月31日（木） 12:00

3.2.2 応募書類等の提出先

応募書類送付の際は、件名を「ワンコイン浸水センサ実証実験への応募」とし、下記アドレスに電子メールにて送付してください。

(E-Mail) hqt-immersion-sensor [at] gxb.mlit.go.jp ([at] は@に変換して下さい。)

※送付するメール（応募書類添付）の容量は10MB以下としてください。

3.3 応募書類の受理

提出された応募書類について、本要領に従っていない場合や不備がある場合、応募書類の記載内容に虚偽があった場合、または、応募資格を有しない者の応募書類については受理できません。

3.4 秘密の保持

応募書類は参加者の特定のためにのみ利用し、公表はいたしません。また、提出された応募書類については、当該応募者に無断で二次的に使用することはしません。ただし、実証実験の参加者となった応募者について、企業名等を国土交通省のウェブサイト等で公表するとともに、実証実験において設置した浸水センサの設置場所や実証実験状況等は、実証の進捗に合わせ、国土交通省のウェブサイト等で公表します。

また、応募内容については、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」（平成十一年法律第四十二号）において、行政機関が取得した文書について、開示請求者からの開示請求があった場合は、当該企業等の権利や競争上の地位等を害するおそれがないものについては、開示対象となる場合があります。

3.5 注意事項

応募書類の作成、提出に関する費用は、提出者の負担とします。

応募書類の提出期限後においては、原則として差し替え及び再提出は認めません。

3.6 応募書類の確認

提出された応募書類の内容について問合せを行う場合があります。

4. 結果の通知・公表

4.1 結果の通知

結果については、結果によらず電子メールにて応募者（共同体で参加の場合は、代表者）に対して通知します。なお、審査結果に関する問い合わせには応じませんので予めご了承ください。

4.2 結果の公表

実証実験の参加者となった応募者は、企業名等を国土交通省のウェブサイト等で公表します。

5. 実証実験の公募に関する説明会

本公募に関し、以下の通り説明会を実施します。説明会への参加をご希望の方は、件名を「浸水センサ実証実験の公募説明会」とし、説明会の参加者を記載した様式-3を下記の宛先まで電子メールにてお送り下さい。

なお、説明会への参加がなくとも実証実験への応募は可能です。

日時 令和4年3月25日(金) 15:00 ~

開催方法 Teamsによるオンライン開催(参加希望者へURLを配布します)

申込期限 令和4年3月24日(木) 12:00

宛先

国土交通省 ワンコインセンサ担当

(E-Mail) hqt-immersion-sensor [at] gxb.mlit.go.jp ([at] は@に変換して下さい。)

6. 問い合わせ先

本要領に関する問い合わせは、件名を「ワンコイン浸水センサ実証実験への問い合わせ」、本文に連絡先(企業名・担当者名・連絡先)を記載して、下記の電子メールにてお願いします。

国土交通省 ワンコインセンサ担当

(E-Mail) hqt-immersion-sensor [at] gxb.mlit.go.jp ([at] は@に変換して下さい。)